

官公庁に属する会員向けアンケート

一般社団法人日本応用地質学会 将来構想委員会準備会

Q1：ご所属の部署において一般社団法人日本応用地質学会は認知されていますか。

- A1：よく認知されている
- A2：ある程度認知されている
- A3：認知されていない

皆様と当学会のような自然科学系および工学系学会との関係についてお聞きします。

注*：自然科学系学会は当学会以外では、例えば、日本地質学会、日本地すべり学会、日本地下水学会等があります。工学系学会としては、土木学会、日本建築学会、砂防学会、地盤工学会等があります。

Q2：災害発生時あるいは事業において重要な事項の検討が必要となった場合等において自然科学系および工学系学会の学会等からの意見を聴取することはありますか。

- A1：頻繁にある
- A2：まれにある
- A3：ない（身近では聞かない）

Q3：A1, A2 とお答えの方にお聞きします。お聞きになる場合は、学会（地域支部含む）に対してどのような形でお聞きになるのでしょうか。

- A1：学会本部あるいは支部に連絡する
- A2：大学関係者を通じて打診する
- A3：職員の個人的な知己から連絡する
- A4：案件ごとに対応する（特にルールはない）

Q4：各自治体では、地域の企業あるいは団体（工学系学会あるいは業界団体）と災害協定を結ぶなど、緊急時の迅速な対応に向けた施策を取られることが多くなってきていますが、自然科学系学会等と連携されていますか。

- A1：すでに協定を結んで活動している
- A2：将来の運用に向けて検討中である
- A3：案としては出たことがある（動きはない）
- A4：そのような動きはない

Q5：本学会では、自然災害が発生した際には「災害調査団」を組織し、災害発生の要因や今後の防災・減災に向けた提言を社会に発信しておりますが、そのような活動をご所属の皆様はご存じでしょうか。

- A1：よく知っており、報告会に参加したことがある
- A2：報告書を見たことがある
- A3：聞いたことはあるが具体的な内容は知らない
- A4：聞いたことがない（知らない）

Q6：自然科学系および工学系学会の学会等に対して、案件ごとに異なるかとは思いますが、概ねどのような事項を求めるのでしょうか。所属組織との関わりに関してお答えください。

- A1：高度な科学的、技術的な所見
- A2：事業に対する支援・援助
- A3：一般市民等への広報・啓蒙に対する助言
- A4：その他

()

Q7：自然科学系および工学系学会の学会等との関わりの中で良かった点は何でしょうか。

()

Q8：自然科学系および工学系学会の学会等との関わりの中で悪かった点、改善すべきと感じた点は何でしょうか。

()

ありがとうございました。